

# 徳島県観光振興基本計画（第3期）の見直しについて

# 1. 現行の徳島県観光振興基本計画（第3期）について

「もてなしの阿波とくしま観光基本条例」（平成21年6月施行）において観光の振興に関する施策を戦略的かつ積極的に推進するため、「徳島県観光振興基本計画」を定めることとしている。

●徳島県観光振興計画(第3期) 令和元年8月策定（計画期間 令和元年度～令和4年度）

## 策定時の背景

### 国の方向性等

#### <観光立国の実現に向けた取組み>

訪日外国人旅行者の増加に向け、日本の魅力発信や受入環境の整備、戦略的なビザ緩和などを強力に推進

##### ●2020年目標指標

- ・訪日外国人旅行者数 4千万人
- ・訪日外国人旅行消費額 8兆円
- ・三大都市圏以外の地方部での外国人延べ宿泊者数 7千万人泊

##### ●2030年目標指標

- ・訪日外国人旅行者数 6千万人
- ・訪日外国人旅行消費額 15兆円
- ・三大都市圏以外の地方部での外国人延べ宿泊者数 1億3千万人泊

#### <3大国際スポーツ大会や大阪・関西万博の開催>

「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」をはじめとする3大国際スポーツ大会、2025年の「大阪・関西万博」を見据えた訪日外国人誘客、国内誘客活動の強化などを推進

### 徳島県の状況等

#### <交通体系>

- ・四国横断自動車道及び阿南安芸自動車道の整備の推進
- ・徳島阿波おどり空港の国際線への本格的対応として、国際連続チャーター便、さらには香港との季節定期便が運行

#### <県東部の状況>

- ・「大塚国際美術館」「鳴門の渦潮」への人気が上昇

#### <県西部の状況>

- ・「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」としての取組により、訪日外国人旅行者が大幅に増加

#### <県南部の状況>

- ・体験型観光やアウトドアスポーツに加えて、令和2年度中に運行開始するDMV（デュアル・モード・ビークル）を活用した誘客促進

## 計画の方向性・施策体系

### 基本的な考え方

- ① 経済波及効果の高い**宿泊者数**と**観光消費額**の増加を促進
- ② 各施策ごとに責任主体と年度毎の**目標**を明確にし、毎年着実な**進捗管理**を図る
- ③ 観光が本県経済を支える成長産業となるよう、**官民一体となって施策を推進**

### 施策の体系

4つの重点施策と、重点施策の推進に向けて共通した取組みである6つの基本施策を展開

#### ●重点施策

- (1) インバウンド拡大施策
- (2) 国内誘客施策
- (3) 滞在型観光推進施策
- (4) M I C E 誘致施策

#### ◆基本施策

- ① 観光マーケティングの強化
- ② 観光誘客基盤の強化
- ③ 観光人材の育成・強化
- ④ 観光コンテンツの充実
- ⑤ 情報発信力の強化
- ⑥ 広域観光の推進

## 2. 徳島県の観光を取り巻く情勢

### ● 新型コロナウイルス感染症の状況

#### <新型コロナウイルス感染症への懸念>

- ・ 世界では、現在、東アジアで感染が一定抑制されているものの、欧州各国が次々とロックダウンを行うなど欧州や米国を中心に感染が拡大（11月上旬には累計感染者数が5000万人を超えるなど、収束時期が見通せない状況）
- ・ 日本では、現在、都市部など一部地域で感染者数が増加（10月末には累計感染者数が10万人を超え、気温や湿度が下がる冬場での急速な感染拡大が懸念）

### ● インバウンドをはじめとする観光需要の減少

#### <インバウンド需要の激減>

- ・ 入国制限により、2月以降、全国的に「外国人延べ宿泊者数」が激減（特に4月以降は、対前年比98%減少）
- ・ 台湾やシンガポールなどアジアを中心に駐在員などの中長期滞在者の相互往来を再開しているものの、観光目的の入国は認められていない。

#### <国内観光への影響>

- ・ 緊急事態宣言中、全国的に「延べ宿泊者数」が激減（4月及び5月は、対前年比80%以上減少）
- ・ 緊急事態宣言解除後、Go Toトラベルをはじめ全国自治体の宿泊助成制度の実施により改善の兆しは見られるが、依然、前年より大幅に減少

### ■ 2025年までの大規模な大会等

#### <国際スポーツ大会の延期>

- ・ 2021年「東京オリンピック・パラリンピック」（1年延期）
- ・ 2022年「ワールドマスターズゲームズ関西」（1年延期）

#### <その他大規模な大会やキャンペーン>

- ・ 2021年「大型観光キャンペーン『四国ディスティネーション・キャンペーン』」
- ・ 2022年「全国高校総合体育大会（インターハイ）」四国開催
- ・ 2025年「大阪・関西万博」

### ■ 社会のデジタル化の加速

#### <デジタル技術を活用した社会へ急速に変化>

- ・ テレワークやオンライン会議の普及
- ・ 「スマートフォン決済などの非接触型決済」、「オンライン授業」、「5Gを活用した遠隔医療」などの取組が拡大

## コロナ禍における徳島県の支援施策等

### ■ 観光事業者等への主な支援施策

#### ・ 新型コロナ対応！企業応援給付金（4/1～R3/1/29）

売上が前年同月比50%減少した場合、  
県・日本政策金融公庫の貸付資金にかかる融資額の10%（最大100万円）を給付

実績（R2.10.30現在）  
申請件数 5,012件（うち観光関連産業 193件）

#### ・ 新型コロナウイルス感染症対策資金（5/1～12/31保証申込受付）

中小・小規模事業者に保証料ゼロ・3年間実質無金利・借り換え可能で融資

#### ・ WITHコロナ「新生活様式」導入応援助成金（5/4～R3/1/29）

中小・小規模事業者が取り組む「新しい生活様式への対応」を支援（最大100万円）

実績（R2.10.30現在）  
申請件数 4,996件（うち観光関連産業 198件）

### ■ 観光需要の喚起対策

#### ・ とくしま応援割（6/8～8/31）（12/1～R3/2/28）

県内在住者限定で県内宿泊施設の宿泊料を割引（1人あたり上限5千円/泊）

実績（R2.10.29現在）  
42,558人泊

#### ・ とくしま再発見ツアー（6/8～8/31）

旅行会社による宿泊と県内交通機関とを組み合わせた県民向け「バスツアー」等への助成（上限20万円）

#### ・ 徳島で得するケン（8/1～R3/1/31）

「GoTo Travel」タイアップ事業として、「徳島で得するケン」付き専用プランで宿泊した旅行者に1人5千円分のクーポン「徳島で得するケン」を提供

#### 「とくしま応援割」及び「GoToトラベル」等の実施

- ・ 「とくしま応援割」や徳島市、鳴門市、三好市の各宿泊助成制度の実施により、徳島県の6月以降の「延べ宿泊者数」は全国数値に比べ、減少幅は小さい。
- ・ 「GoToトラベル」や各自治体の宿泊助成制度の実施により、全国的に7月以降の「延べ宿泊者数」は緊急事態宣言中に比べ、改善の兆しはあるが、依然、前年を大きく下回っている。

#### 【延べ宿泊者数：対前年同月比】

7月：全国 58%減少 徳島県 41%減少

8月：全国 58%減少 徳島県 44%減少

### 3. 宿泊者数の状況

#### ■ 延べ宿泊者数（日本人+外国人）

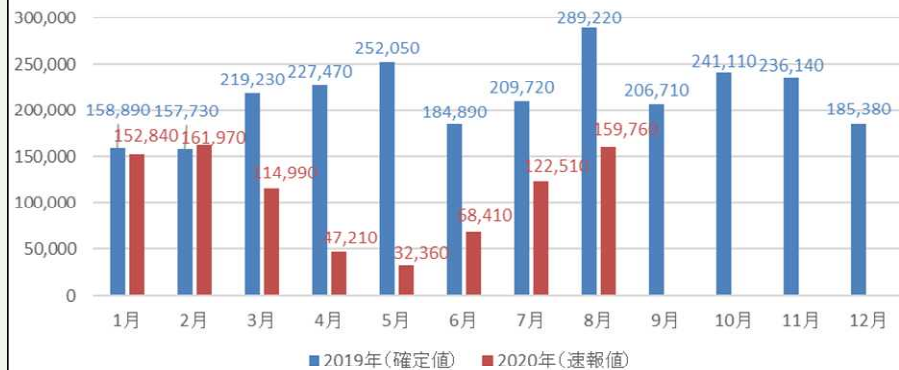
ー 全国の延べ宿泊者数 ー

2019年1～8月：400,318,060人泊（2019年計：59,592万人泊）  
2020年1～8月：184,000,970人泊



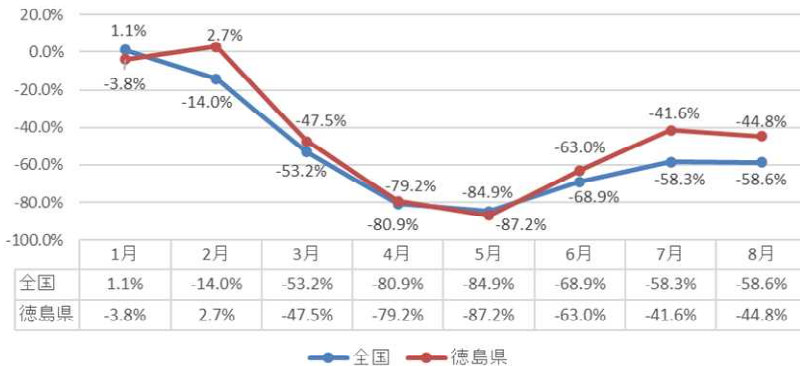
ー 徳島県の延べ宿泊者数 ー

2019年1～8月：1,699,200人泊（2019年計：257万人泊）  
2020年1～8月：860,050人泊



緊急事態宣言期間中の4月及び5月において、前年の8割以上減少

延べ宿泊者数の増減率(2020年/2019年)



■ R元年  
実績 257万人泊（目標 255万人を達成）

■ R2年  
1～8月 86万人（全国46位）

「とくしま応援割(6/8～8/31)」等の実施により、6月以降の延べ宿泊者数は、全国数値に比べ、減少幅は小さい

## 外国人延べ宿泊者数

### 一全国の外国人延べ宿泊者数一

2019年1～8月：78,887,030人泊（2019年計：11,565万人泊）  
2020年1～8月：16,640,890人泊

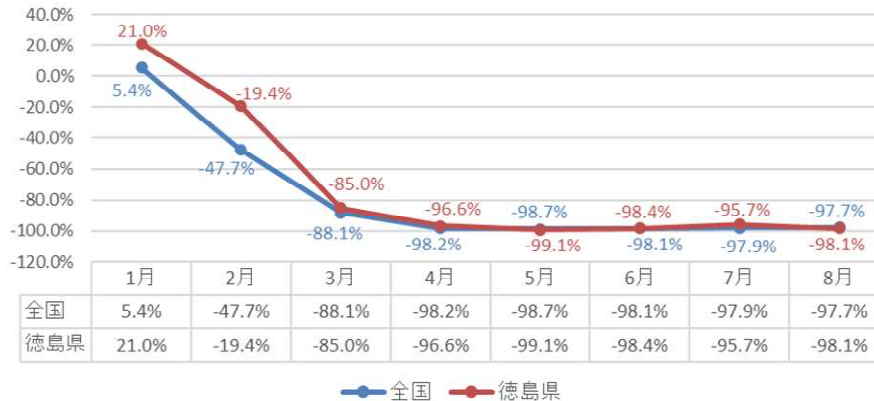


### 一徳島県の外国人延べ宿泊者数一

2019年1～8月：84,520人泊（2019年計：13.3万人泊）  
2020年1～8月：18,780人泊



### 外国人延べ宿泊者数の増減率(2020年/2019年)



入国制限により、2月以降、全国的に外国人延べ宿泊者数が激減し、特に4月以降は対前年比98%減少



## 4. 人々の行動や旅行への意識の変化

### コロナ禍での社会生活の変容

- ・ 3密回避や公衆衛生の徹底など「新しい生活様式」の実践  
→「新しい旅のエチケット」による旅行時の感染防止
- ・ ビジネススタイルにテレワークやオンライン会議等「デジタル技術活用」が浸透  
→「旅行会社とのオンライン商談会」の実施  
→SNSによるプロモーションや情報発信

### 旅行者ニーズの変化等

- ・ 旅行先の選定にあたり安全安心を重視
- ・ 混雑や密集を避け、自然豊かな地方でゆっくり過ごすニーズの高まり
- ・ 近場の観光からの段階的な観光需要の回復
- ・ 香港や台湾など東アジアでの高い訪日意欲

## 5. アフターコロナ等に対応するための観光振興施策の新たな視点

### 観光振興基本計画での新たな視点

#### ① 安全安心な観光地づくり

- ・ コロナ感染拡大防止条例等に基づく感染予防対策の徹底

#### ② 新しい旅行スタイルに対応した滞在型観光の促進

- ・ ワークेशन※<sub>1</sub>やレジャー※<sub>2</sub>等の推進

#### ③ DX(デジタルトランスフォーメーション※<sub>3</sub>)を活用した誘客の推進

- ・ オンラインツアーやVRコンテンツ等の推進

#### ④ 「タグ付け」による徳島の魅力発信

- ・ 阿波ナビSNS等での徳島の「タグ付け」による拡散

#### ⑤ ニューノーマルに対応した観光人材の育成

- ・ とくしま観光アカデミーの開講により、新しい旅行者ニーズに対応した人材を育成

重点施策や基本施策へ反映し、  
徳島の観光をリスタート！

#### ※1【ワークेशन】

リゾート地や地方など、普段の職場とは異なる場所で働きながら休暇取得すること。あるいは休暇と併用して旅先で業務を組み合わせる滞在のこと。

#### ※2【レジャー】

業務での出張先で、滞在を延長するなどして、業務の後に旅行(レジャー)を楽しむこと。

#### ※3【デジタルトランスフォーメーション】

「デジタルの変革」を意味し、ITの推進に伴って新たなサービスやビジネスモデルを展開することでコスト削減し、働き方改革や社会そのものの変革に繋げる施策を総称したもの。

## 6. 徳島県観光振興基本計画（第3期）「重点施策」の見直しについて

- コロナ禍により観光が激変する状況を踏まえ、感染予防や新しい旅行スタイルなど「**新たな視点**」を盛り込んだ、「**新重点施策**」として**施策全般の見直し**を行う。

### 現在の「重点施策」

#### (1) インバウンド拡大施策

- ① 地域別の誘客施策
- ② 3 大国際スポーツ大会、大阪・関西万博を契機とした誘客促進
- ③ 広域連携によるプロモーション活動
- ④ 効果的な情報発信
- ⑤ 受入環境の整備
- ⑥ 国際線の誘致促進
- ⑦ クルーズ客船の誘致促進

#### (2) 国内誘客施策

- ① 個人旅行者向けプロモーション
- ② 旅行会社向けプロモーション
- ③ アンテナショップ等を拠点とした誘客促進

#### (3) 滞在型観光推進施策

- ① 県内周遊ルートの確立
- ② 近隣県と連携した広域周遊観光の促進
- ③ ニューツーリズム、体験型観光等による滞在促進
- ④ 効果的な情報提供
- ⑤ 観光ボランティアガイドの育成強化

#### (4) M I C E 誘致施策

- ① 国内・国際コンベンションの情報収集と積極的な誘致活動
- ② コンベンション助成制度の活用、ニーズに応じた制度の充実
- ③ 商談会・展示会や個別訪問による本県の助成制度や支援体制の P R 強化
- ④ アフターコンベンションの充実
- ⑤ ナイトイベント、スポーツ合宿等の情報収集と積極的な誘致活動

### 観光のリスタートに向けた「新重点施策」の方向性（案）

#### (1) インバウンド回復施策

- ・ インバウンドが回復するには時間がかかると考えられる中、日本への訪問意向が高い香港や台湾において徳島への関心を高めていくため、現地旅行会社との「オンライン商談会」の開催、ウェブサイトや SNS を最大限活用した情報発信、W i - F i 環境整備などの受入環境の整備を促進する。

#### (2) 国内誘客強化施策

- ・ 「とくしま応援割」を契機にリピーターの獲得や観光資源の磨き上げの取組を進めていくとともに、豊かな自然景観などの徳島の魅力を活かした誘客を促進する。
- ・ 誘客にあたっては、オンラインツアーや V R コンテンツ等を充実させ、SNS や阿波ナビなどを通じて徳島の「タグ付け」することにより情報発信力を強化する。

#### (3) 滞在型観光推進施策

- ・ 新しい旅行スタイルである「ワーケーションやプレジャー」に対応するため、体験型観光やアクティビティ等の情報発信や旅行商品化、ゆったりとした客室の整備を促進する。

#### (4) M I C E 再始動施策

- ・ 感染症の影響により、大規模な大会の開催が減少する中、今後、増加が期待される「リアルとオンラインのハイブリッド」開催や小規模のコンベンション誘致を促進する。



## 7. 徳島県観光振興基本計画（第3期）「基本施策」の見直しについて

- 重点施策の推進に向けた共通した取組みとなる「基本施策」において、「新重点施策」での施策展開を反映し、**取組内容の見直し**を行う。

### 現在の「基本施策（重点施策の推進に向けた共通した取組み）」

#### ① 観光マーケティングの強化

- マーケティング調査等の活用

#### ② 観光誘客基盤の強化

- 一次交通の充実
- 二次交通の充実
- 受入環境の向上
- 宿泊施設、観光関連施設の充実
- 安全・安心な誘客基盤の整備

#### ③ 観光人材の育成・強化

- 「徳島観光アカデミー」による人材育成
- 県民による観光情報や魅力の発信

#### ④ 観光コンテンツの充実

- 阿波おどりの最大活用
- 徳島ならではのイベントの充実
- ニューツーリズムの充実
- 体験型観光の推進
- 豊かな自然環境を活かしたアクティビティによる誘客促進
- 食を活用した誘客促進
- 世界遺産登録への取組み
- 文化資源の観光産業への開花
- ナイトタイムエコノミーの推進
- 新たな観光コンテンツの発掘・磨き上げ

#### ⑤ 情報発信力の強化

- ICT技術を活用した情報発信
- マスメディア等を活用した情報発信
- 大都市圏における情報発信
- アンテナショップ等による情報発信
- 「とくしま特選ブランド」の活用
- 「徳島ファン」による情報発信
- 「阿波ふうどスペシャリスト」による情報発信
- 県民による観光情報や魅力の発信（再掲）

#### ⑥ 広域観光の推進

- DMO等との連携
- 近隣府県との連携

「新重点施策」を反映した「基本施策(共通した取組み)」として見直す。



新たに加える施策(案)

#### ● 安全安心な受入環境の推進

- ・ コロナ感染拡大防止条例等に基づき観光関連施設での感染予防対策の徹底など「安全安心な観光地づくり」を推進する。

## 8. 徳島県観光振興基本計画（第3期）「数値目標」の見直しについて

- コロナ禍で影響が生じている項目について、今後、**令和2年度の実績値を推計し**、重点施策や基本施策の取組み等を踏まえ、**令和3年度及び令和4年度の目標値の見直し**を行う。

### コロナ禍で影響がある主な数値目標（現在の目標値）

目標値を見直す

数値目標（項目）	単位	実績値		現在の目標値			
		令和元年度	令和2年度 （推計値）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
延べ宿泊者数 （暦年）	万人	257	138	255	270	<b>285</b>	<b>300</b>
外国人延べ宿泊者数 （暦年）	万人	13.3	1.9	11.7	13.4	<b>15.1</b>	<b>16.8</b>
延べ観光入込客数 （暦年）	万人	1,952	963	1,995	2,020	<b>2,045</b>	<b>2,070</b>
年間観光消費額 （暦年）	億円	1,072	484	1,155	1,170	<b>1,185</b>	<b>1,200</b>
コンベンション参加者数	万人	8.3	1.4	11	12	<b>13</b>	<b>14</b>

【令和2年度推計方法】  
 ・延べ宿泊者数（暦年）：「1～8月実績値」＋「9～12月推計値（7～8月の前年比(約60%)を参考に推計）」  
 ・外国人延べ宿泊者数（暦年）：「1～8月実績値」＋「9～12月推計値（4～8月の前年比(約2.4%)を参考に推計）」  
 ・延べ観光入込客数（暦年）：「1～6月実績値」＋「7～12月推計値（お盆期間中の入込客状況の前年比(53.1%)や大型イベントの減少等を考慮して推計）」  
 ・年間観光消費額（暦年）：「1～6月実績値」＋「7～12月推計値（お盆期間中の入込客状況の前年比(53.1%)やビジネス客の回復鈍化等を考慮して推計）」  
 ・コンベンション参加者数：「4～10月実績値」＋「11～3月の大会等の参加人数見込み」

### 新たな数値目標の設定（案）

- ・ワーケーションファムツアー参加者数
- ・オンラインツアー参加者数
- ・SNSフォロワー数

## 9. 徳島県観光振興基本計画（第3期）見直しスケジュール

- アフターコロナを見据えた徳島県観光振興基本計画（第3期）の見直しにあたっては、**徳島県観光審議会での意見**や**パブリックコメント**、さらには**徳島県議会での議論等**も反映し、**令和2年度中の改定**に向けて進めていく。

### スケジュール

(令和2年度)

- ・ 11月13日 第1回徳島県観光審議会（見直しへの意見）
- ・ 12月中下旬 第2回徳島県観光審議会（素案への意見）
- ・ 12月下旬～ パブリックコメント
- ・ 2月初旬～ 徳島県議会2月定例会
- ・ 3月中下旬 第3回徳島県観光審議会（最終案）
- ・ 3月下旬 「徳島県観光振興基本計画（第3期）」の改定